

## 絵に描かれた明治・大正期の霧島火山の活動

Eruptive activities of the Kirishima volcano during the Meiji-Taisho Period drawn in the pictures

# 井村 隆介[1]

# Ryusuke Imura[1]

[1] 鹿大・理・地球環境

[1] Earth and Environmental Sci., Kagoshima Univ.

霧島火山は、鹿児島・宮崎両県の県境に位置する第四紀の複成火山であり、歴史時代の噴火記録も多く残されている活火山である。現在は比較的静穏な状態にあるが、明治・大正期にはさかんに噴火していたことが知られている。しかし、その当時の噴火活動の実態についてはほとんど知られていない。筆者は、この明治・大正期における霧島火山の噴火資料収集をあらためて行うとともに、それらを用いて当時の火山活動の実態を明らかにするための研究を進めている。

本報告では、これまでに集められた資料のうち、火山活動を解釈する上で重要と考えられる、当時描かれたいくつかの絵について紹介する。